



学校だより 6月号
鶴 子

令和8年5月29日(金)
内灘町立鶴ヶ丘小学校
校訓 強く 正しく すこやかに

縦割り活動を通して育つ力



校長 関谷 登最宏

5月に全校ふれあい遠足を行いました。1年生から6年生までの子ども達がそれぞれ数人ずつ属する小グループに分かれ、そのグループで活動します。青空の下、1年生から6年生までが一緒に活動し、笑顔いっぱいの日となりました。

上級生には、リーダー役の苦手な子もありますが、必ずリーダーになる仕組みです。時には下級生の面倒を見ることで困ることもあります。そのような経験をするなかで、多様な人とのかかわり方を学んでいきます。一方、下級生は、「ぼくも大きくなったら、縦割りグループのリーダーになって・・・」と上級生の背中を見て、その動きを覚えていきます。

全校ふれあい遠足では、高学年の子どもたちが下級生にやさしく声をかけたり、歩く速さを合わせたりする姿がたくさん見られました。「大丈夫?」「こっちだよ」と自然に手を差し伸べる様子に、頼もしさを感じました。また、低学年の子どもたちも、お兄さんお姉さんを頼りにしながら一緒に活動することで安心し、楽しみながら過ごすことができました。

普段の学年ごとの生活では関わる機会が少ない子ども同士が交流することで、思いやりの心や協力する大切さが育まれます。異なる学年で過ごす時間は、相手を気づかう気持ちや、自分の役割を考える力につながっていきます。

本校は各学年1学級の単級のため、進級してもクラス替えがなく同じメンバーで過ごすことになります。そのため、学級とは違うメンバーで活動する縦割り活動を今後も大切にしながら、子どもたち一人一人の成長を支えていきたいと思えます。縦割り活動は、年間を通して定期的に行っていきます。ご家庭でも、縦割り活動での出来事や感じたことについて、お子さんと話題にしてみてください。



授業参観・緊急時児童引き渡し訓練のお知らせ

6月2日(火)に今年度2回目の授業参観があります。また、授業後には、災害や緊急事態発生時に適切な行動や対応をとることができるよう、緊急時児童引き渡し訓練を実施します。児童を安全かつ確実に引き渡すことができるよう、ご都合のつく保護者の皆様には、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。